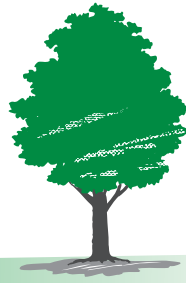


紙面から

投票日は4月17日(日).....	4
日野市長選挙	
固定資産の縦覧、課税台帳の 閲覧が始まります	5
4月8日(金)から 平日準夜子ども応急診療を 開始します	6・7
楽・楽トレーニング体操参加者募集	9
まちを緑と花でいっぱい 春の緑化月間	12



「市民参画」を基本とした 市政運営を推進します

新年度を迎えるにあたり、市長から「市政運営の基本について」が発表されました。今号ではその概要を紹介します。

平成17年度市政運営について

日野市長 馬場 弘 融
ひろみち

基本姿勢

市長に就任して以来、まもなく8年が経過します。思い返せば、バブル経済崩壊後のいわゆる右肩下がり時代であり、健全な財政運営に向け、行財政改革を進めてきました。

この間、多くの負担をお願いしたにもかかわらず、市政運営を支えていただきました市民の皆さんには、心から感謝とお礼を申し上げます。

その思いを胸に、まず基本姿勢を申し上げます。

日ごろから申し上げていますように、私の原点は、戦争を決して許さず、日本国憲法の理念を守る立場から、世

界の恒久平和のため働くこと、弱い立場にある人をまず考えること

の2つであります。さらに市政運営の基本として、つぎの3つを掲げ施策を進めてきました。

市民のボランティア精神に基づく「市民参画」の市政

「環境にやさしい」市政

「経営感覚」を持った効率的な市政

そしていずれの分野においても、この8年間でかなりの成果をあげることができたと考えています。

4年間の総括

1 「市民参画」については...

『日野いっしょプラン2010』を基本とした市民参画を推進して



▲市民参画でまちづくりを推進します

きました。さらに、「都市計画マスタープラン」、「日野人げんきプラン」、「ひのつ子すくすくプラン」等の策定を通じ、まちづくりや健康づくり、そして子育て・子育て支援などの施策を推進してきました。

2 「環境にやさしい」については...

1期目に引き続き、市の主要テーマである「水・緑・農・こ

み」に関する施策を積極的に推進してきました。これらの取り組みの成果として、国から環境大臣、経済産業大臣、総務大臣表彰を受賞することができました。

緑と水の保全については、計画的に緑地の取得を行うとともに、地下水・湧水保全条例への取り組みを行ってきました。

「ごみ」に関しては、ごみ改革後4年を経過した今でも、ごみの5割減量の維持、マイバツグ運動の推進など大きな成果をあげてきています。

また、「農業基本条例」の具体化に向けてアクシヨ



▲緑と水の保全に取り組みます

ンプランを策定し、これに基づいた日野ブランドづくりを積極的に進めています。

3 「経営感覚」については...

平成11年度から取り組んだ「第2次行財政改革大綱」について、中間的な検証を実施し、一部実施を含め95%を実現することができました。

具体的には、この6年間で職員を197人削減、職員給与の見直し、市の業務の一部を民間会社、NPO法人等に委託するな

どを通じて、約55億円の歳出削減を行いました。平成17年度からは、第3次行財政改革大綱を策定し、新たな取り組みを実施してまいります。

(2・3面に続く)